



写真1

プログラミング！
わかった！
できた！
協力&成功体験！
ロボット
プログラミング教室
原小キッズクラブ
(写真1)

1月28日(土) 瀬谷区原小学校キッズクラブでプログラミング教室を開催しました。その様子をご紹介します。

Robo*C プログラミング教室は次のように進行します。

・受付を済ませると同時に学生(メンター)たちが不安を取り除き、興味関心を増すような支援を始めます。

・最初に子どもらの興味・関心の背景を知るための事前アンケートがあります。(写真2)



写真3

・次に「初めてのプログラミング体験」の導入は、低年齢、異年齢

の子どもらにわかりやすいように、ロボットとプログラミングの関係を説明します。(写真3)

- ・メンターのリーダーによる具体的な活動やプログラミングの説明が全体にあり、キッズひとり一人がメンターと共に Romo の動きを確認します。
- ・基礎的な動きをプログラミングし、いくつかのミッションをクリアします。グループごとにメンターの学生が身近な支援と指導にあたります。指示(プログラミング)した通りに Romo が動き出すと教室は熱気に包まれてきます。(写真4)
- ・原小キッズクラブの参加者は1年生と2年生が大多数でしたが、すぐに Romo を自在に動かし、笑顔と質問があふれ、28名のキッズと桃井校長先生はじめ近隣小学校 PTA 会長、瀬谷区役所の担当者など多数の大人も一緒に楽しんでいただきました。市内で子ども向けの「プログラミング教室」を指導するプログラミングのプロからも、「新しい発見があった、素晴らしい」とお墨付きをいただき、メンターの自信になりました。

～平成28年度の主な活動紹介～

使用教材：アーティックロボティストとパソコン、ソニー-MESH とタブレット、Romo など

紹介プログラム：プログラミン(文科省)、スクラッチ(MIT)他

8月24, 24日：飯島小学校希望者 11月26日：二ツ橋小キッズクラブ

12月6～12日：飯島小学校5年生 12月10日：飯島小キッズクラブ

'17/1月21日：豊かな体験フォーラムで活動紹介 1月28日：原小キッズクラブ

2月13日：都筑区中川西中学校(12:45開始)予定



写真2



写真4

Robo*C とはアクセンチュア(株)と NPO 法人 CANVAS と各地域の皆さんと一緒に実施するロボットプログラミング教室の愛称です

子どもたちがロボットの仕組みや操作方法(プログラミング)を学び、同時に「Change(より良い社会に変えていく想い)」、

「Creativity(新しいモノを生み出す創造性)」、「Collaboration(様々な個性と協働する力)」を育むことによって、ロボットと一緒に未来をつくる子どもたちの成長を後押しするという意味を込めています

(プログラミング言語では、*マークは掛け算の意味があります)

Robo*C プログラミング教室を横浜では「課題解決型ロボットプログラミング講座」として「一般社団法人横浜すばいす」と「情報科学専門学校」が協働して小中学校やキッズクラブなどで開催しています。

私達は2020年の「プログラミング教育必修化」に向けて、多忙な学校に新しい指導の形を提供できます。その学校の実情に合わせて適宜カスタマイズできるプログラムと講師・運営人材・器材を用意して各学校へ伺う、先生方に優しい出前教室です。

10年後、現在の職業の半数以上がロボットの仕事になると予想される時代に生きる子どもたちが「プログラミング教育」を学ぶ第一歩を魅力的な場にする Robo*C の活動をご活用ください。

一般社団法人横浜すばいす

Tel/fax:045-304-1414

はまぎんこども宇宙科学館からお借りした ROMO で～す!

ROMO とは

Romo(ロモ)は iPhone など動く「体感型のエデュケーショナルロボット」で、誰でも動かすことが可能です。iPhone アプリが頭脳の役割になり、様々な感情や動きを表現することができます。楽しみながら子どもの論理的思考や創造力、思考力を育むことができ、遊びや学びの幅がさらにひろがる可能性を秘めています(ROMO 公式サイトより)



活動の様子 IN 原小学校キッズクラブ H29/1/28

子どもたちの感想から(短時間で満足感を得られた子どもが多かったことが顕著である)

- ・人とロボットのかかわりを学んだ、人の役に立つロボットをつくりたい。(6年)
- ・ちゃんと動かないと何回も挑戦して動くことを学んだ(4年)
- ・あんまりこのような機会がないのでまたやりたいです。(3年)
- ・困っている人を助ける優しいロボットをつかってみたい。(3年)
- ・プログラミングでロボットが動くことがわかった、声で動くロボットを作ってみよう。(3年)
- ・メンターが上手に教えてくれたので楽しくできました(3年)
- ・最高に楽しかった。もっとプログラミングが知りたい、自分からやることがなかったがまたやりたいと思いました。(3年)
- ・学ぶ前は興味がなかったけれど、興味がもててうれしい。ロボットがわかった。遊んでくれるロボットを作りたい(3年)
- ・みらいはロボットが大事になることがわかった。自力で動くロボットを自分で作ってみたい(3年)
- ・少しむずかしかったけれどがんばったから、ロボットの研究をした。(2年)
- ・難しい部分があっただけ楽しかった(2年)
- ・さいしょはきょうみなかったけど、やってみたり、メンターさんのやさしさで興味もてた。(2年)
- ・初めてやったのしかった、遊んでくれるロボットを作りたい。(2年)
- ・家でもロボットで遊びたいです。(2年)
- ・自分でそうしたい(1年)
- ・ロボットでペットボトルをたおすのがおもしろかった(1年)
- ・ぶろくらみんぐってもっとむずかしいとおもっていた(1年)
- ・なかまどきょうりょくすることがわかった。うちゅうたんけんがたのしかった。(1年)

事後アンケートより

- 5/5 とてもそう思う/とても楽しかった
- 4/5 そう思う/楽しかった
- 3/5 どちらとも言えない 2/5と1/5はゼロ 5は5段階

ロボットを自分から学びたい	15	1	9
プログラミングを自分から学びたい	13	4	10
また参加したいか	27	0	0
ロボットを動かすこと	26	1	1
ロボットに関する授業	26	1	1